



救世軍

國際的見解表明

現代奴隸制及び人身取引



現代奴隷制及び人身取引について の見解表明

救世軍は、現代奴隷制及び人身取引に対する闘いに深く関わっています。現代奴隷制及び人身取引は、性的人身売買、労働者や臓器の売買、搾取^{さくしゆ}的労働契約、児童労働、早期及び強制的な結婚を含む包括的な用語です。それは、個人個人の問題だけでなく、社会的及び経済的システムを含みます。

救世軍は、すべての人には平等に尊厳が与えられており、また隣人を大切に^{大切に}する義務があるという聖書の原則を信じています。人間に対する搾取は、取引された人を商品化し、非人間化するとともに、人身取引業者の非人道性を利し、社会の道徳的、社会的、経済的構造を弱体化させます。救世軍は、現代奴隷制及び人身取引に内在する、他の人間に対する権力の乱用に反対しています。

現代奴隷制及び人身取引に対抗するには、需要

と供給の両方に関わる必要があります。救世軍は、あらゆる関係者と協力して正義を達成することに尽力します。搾取され、トラウマを負う人の回復には、長く複雑なプロセスが必要となる可能性があります。被害者の尊厳の回復と、彼らが自分の生活における選択と管理を回復することが大切です。

現代奴隷制及び人身取引を止めなければなりません。個人としても組織としても、奴隷制及び人身取引にさらされた人々の解放のために共に行動する責任があります。奴隷制及び人身取引を阻止するための法的及び社会的仕組みを確立し、関係者に説明を求めなければなりません。

現代奴隷制及び人身取引に関わるすべての人の生き方の変革と、心と思考との癒しは、どちらも共に必要なものであり、可能なものです。



見解表明の背景と状況

現代奴隷制及び人身取引には、取引される人々の需要を生む人々と、強制的な条件下で製造及び販売される商品の需要を生む人々が含まれます。また、人身取引業者と保護を委託された人々を含みます（政府、司法、法執行機関、銀行）。

現代奴隷制及び人身取引の形態は様々です。包括的な定義を満たしていないものもよく見られます。

パレルモ議定書として知られる国連の声明は、人身取引を次のように定義しています。¹

「人身取引」とは、^{さくしゅ}搾取の目的で、暴力その他の形態の強制力による脅迫若しくはその行使、誘拐、詐欺、欺もう、^き権力の濫用若しくは^{らんよう}ぜい弱な立場に乗ずること又は他の者を支配下に置く者の同意を得る目的で行われる金銭若しくは利益の授受の手段を用いて、人を獲得し、輸送し、引き渡し、^{そうとく}蔵匿し、又は収受することをいう。搾取には、少なくとも、他の者を売春させて搾取することその他の形態の性的搾取、強制的な労働若しくは役務の提供、奴隷化若しくはこれに類する行為、隷属又は臓器の摘出を含める。

国連の機関である国際労働機関は、強制労働を「処罰の脅威によって強制され、また、自らが

任意に申し出たものでないすべての労働のこと」と定義しています。²

「現代奴隷制」は、多くの不明確な慣行^{かんこう}を網羅する包括的な言葉で、一般的に、性、労働、臓器の取引、強制労働、奴隷の労働、家系的に受け継いでいる労働、家庭内での奴隷的労働、児童労働、早期（児童）及び強制結婚を含みます。³ これらもすべてを網羅してはおらず、他の形態の現代奴隷制及び人身取引として、養子縁組のために乳児や子どもを売りに出すこと、宗教的儀式の役割のために人々を幽閉すること、そして人身御供^{ひとみごくう}の形を伴う宗教的儀式のために連れて行くことを含みます。

現代奴隷制及び人身取引の多くが隠れたところでおこなわれているため、信頼できるデータを確立することは困難です。しかし、少なくとも世界中では何百万もの人々がこのような搾取の中にあると推計されます。⁴ 現代奴隷制及び人身取引の犠牲者は、しばしば社会で最も弱い立場に置かれています。そして、あらゆる年齢、性別、民族、信条が含まれています。最も脆弱なグループ^{ぜいじやく}には、難民や移民、マイノリティグループ、女性、子ども、極度の貧困を経験している人々が含まれます。

1 : 国際的な組織犯罪の防止に関する国際連合条約を補足する人（特に女性及び児童）の取引を防止し、抑止し及び処罰するための議定書（略称 国際組織犯罪防止条約人身取引議定書）第 3 条（a）、https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/treaty/pdfs/treaty162_1a.pdf

2 : 1930 年の強制労働条約（第 29 号）2 条口語訳。

https://www.ilo.org/tokyo/standards/list-of-conventions/WCMS_238207/lang-ja/index.htm

3 : 「現代の奴隷は 4,000 万人、児童労働は 1 億 5,200 万人」ILO 駐日事務所

https://www.ilo.org/tokyo/WCMS_577524/lang-ja/index.htm

4 : 同 3

人身取引業者が使う手法や搾取^{さくしゅ}が明らかになる形はさまざまですが、すべてに共通しているのは、他の人々によるある一部の人々への搾取です。

現代奴隷制と人身取引に対処する場合には、その形態に固有の特徴があることを理解する必要があります。

- 性的搾取のための人身取引は、世界中で見られます。売春のために取引された人々の大多数は女性と女児です。しかし、男児、男性、トランスジェンダーの人々を忘れてはなりません。彼らはしばしばそれらを隠し続け、受けた恥や屈辱について話すことを望まないのですが、彼らもまた、援助が必要です。また、搾取は売春に限定されず、ポルノや買春ツアーを含みます。インターネット及びサイバー技術の成長は、搾取に新しい機会を提供しました。これらに対抗するには、司法及び法的措置に関する国際協力が必要です。
- 現代奴隷制には、労働における搾取が含まれます。男性及び女性、そして児童が、容認できないような、時には危険な状況下で働くことを余儀なくされています。そしてしばしば、不十分な賃金で働き、その仕事を辞めることができないでいます。家事支援労働は、人々が陥れられやすい労働搾取であり、主に家政婦がそれにあたります。彼らは雇用主を離れられず、しばしば肉体的及び性的に虐待され、経済的に搾取されています。ある地域では、法的な保護制度がなく、債務で束縛することや、家系的に受け継

いでいる労働が、依然として文化的背景のもと存在しています。どちらも本質的に搾取的であり、債務者は公正な扱いを求めることができなくなります。労働市場における適正な労働環境の支援と虐待及び搾取の防止は、現代奴隷制と人身取引の廃止における重要な要素です。

- 児童労働、児童の性的搾取、児童の人身取引、児童婚はすべて、現代奴隷制という用語に含まれる児童虐待の形態です。それらはすべて、子どもの健康、教育、幸福に悪影響を及ぼします。あらゆる年齢での強制結婚には、そこから離れられない状況での配偶者としての労働と性的搾取の両方が含まれています。
- 移植、犠牲及び宗教的儀式のためなど、目的のいかんにかかわらず、身体の一部を切除して取引することは、命を侵害します。臓器売買に同意した場合でも、手続きの意味が説明されず、インフォームドコンセントがありません。悪意のある人々は、生きていくために不可欠な臓器の切除（たとえば両腎臓を取り、ドナーを死なせる）や、臓器を手に入れるための殺人を犯したりすることがわかっています。
- 搾取の加害者は、被害者と同様の背景をもっている可能性があり、搾取することを止めると同時に収入を失い、彼らの家族に深刻な困難をもたらす可能性があります。それらに代わる収入源が備えられない限り、搾取のサイクルは続くでしょう。

救世軍の立場の土台となるもの

人間は神にかたどって造られました（創世1：26）。すべての人は神にとって価値があり、神の創造の業^{わざ}において特別な立場にあります（詩編8：6）。聖書は恐ろしい現実についても記していますが、それは、それぞれの書が記された当時だけでなく、現在にも通じるものです。

詩編10編1、2節は、人を策略に陥れる邪悪さを記しています。「主よ、なぜ遠く離れて立ち苦難の時に隠れておられるのか。貧しい人が神に逆らう傲慢^{ごうまん}な者に責め立てられて その策略に陥ろうとしているのに。」

イザヤ書42章22節にはこう書かれています。「この民は略奪され、奪われ 皆、穴の中に捕えられ、牢につながれている。略奪に遭っても、助け出す者はなく 奪われても、返せと言う者はない。」

ヨエル書4章3節

「彼らはわたしの民の運命をくじで定め 遊女を買うために少年を売り渡し 酒を買うために少女を売った。」

聖書は不正について強調します。どんな人も悪用されたり、傷つけられたりしてはなりません。クリスチャンは、現在の壊れた、罪深い世界の状態が、決定的なものではないと信じています。人間を造られた神は、だれ一人として失われることがないことを望んでおられます。

イエスは、すべての人が豊かな人生を送ることができるためにこの世に来られました（ヨハネ10：10）。イエスは言われました。「主の霊がわ

たしの上におられる。貧しい人に福音を告げ知らせるために、主がわたしに油を注がれたからである。主がわたしを遣わされたのは、捕らわれている人に解放を、目の見えない人に視力の回復を告げ、圧迫されている人を自由にし、主の恵みの年を告げるためである。」（ルカ4：18、19）この時、イエスは、イザヤ書61章1、2節を引用していました。イザヤ書61章には、「主なるわたしは正義を愛し、^{ささ}献げ物の強奪を憎む」（8節）とあります。ミカ書6章8節は、「人よ、何が善であり 主が何をあなたに求めておられるかは あなたに告げられている。正義を行い、^{いつく}慈しみを愛し へりくだって神と共に歩むこと、これである」と記しています。自分を愛するように隣人を愛するべきです（マタイ22：39、レビ19：18）。

このように、クリスチャンには、あらゆる形態の奴隷制及び人身取引の撤廃を目指して取り組むことが求められているのです。



实际的な対応

救世軍はその創立時より、個人またはなんらかの集団が他者によって虐待されるという、世界的に見られる現象を減らすことを目指してきました。

現代奴隷制及び人身取引問題に対する認識が高まる中で、救世軍は世界中でこの悪との闘いへの取り組みを強化し、いくつかの国や地域においては主導的な役割を果たしてきました。

救世軍は、個人、小隊（教会にあたる）、施設を通じてこの闘いを続けています。そして対策の有効性を高めるために国際的な戦略を構築しました。これは、パレルモ議定書で概説されていることへの対応に必要な要素に基づいて構築され、さらに教会固有の2つの要素を加えています。

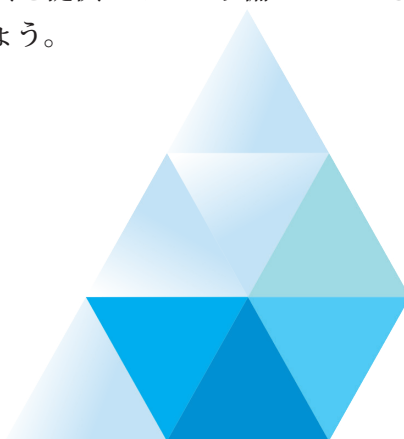
対策は、以下に記すものです。

- 祈り** 救世軍にとって、祈りは現代奴隷制及び人身取引との闘いにおいて不可欠なものです。祈りは、複雑な状況で神の視点と導きを得る方法を人々に与えます。祈りは、わたしたちと神との関係を保ち、わたしたちの働きに力を与えます。
- 参加** すべての小隊は、現代奴隷制及び人身取引に対する闘いにとって欠かせない存在であり、多くの小隊は、他の人々が関わることのできないような地域の人々に仕えています。被害者や被害経験者（サバイバー・生存者の意）に協力することには適切な訓練が必要ですが、すべての小隊が、地域社会における啓発活動に参加することができます。

このような虐待と搾取があることを知らせ、そこからの回復の旅の途上にある人々を愛を

もって歓迎する場所を提供します。救世軍は、対応策を構築することによって、信徒、小隊、施設がこの働きに参加できるように資源を提供します。

- 予防** 認識していないものと闘うことはできません。現代奴隷制及び人身取引への注意喚起は、予防の重要な要素です。また予防には、その問題を引き起こす要因への対策に取り組むことも含みます。また、人々を脆弱にし、労働搾取や性的搾取の需要を生み出すことに対する、被害者の収入の創出、チャイルドスポンサーシップの利用や加害者への働きかけ、フェアトレードの促進、その他多くの活動を含みます。
- 保護** 救世軍は、全人的健康という考えに基づいて、被害者が身体的、精神的、感情的、社会的、霊的な健康を取り戻すための支援を追求します。被害者は、搾取の場からの保護を必要とし、被害経験者は、回復のための保護と支援を必要とします。保護には、安全に欠ける労働状況の報告や改善の勧告も含まれます。被害経験者の保護には、救出手段、安全な場所への移動、短期及び長期にわたって提供される安全な避難所と回復の機会を提供できるよう備えることも含まれるでしょう。



●**訴追** 救世軍は、しばしば警察や司法機関に緊密に協力しています。たとえば、回復訓練の場を提供し、紹介によって被害者を受け入れています。救世軍が加害者やその家族（の回復）に協力している場所もあります。

●**政策提言** 救世軍は、すべての立法者と政策立案者に対し、現代奴隷制及び人身取引と闘い、すべての人々と共に、正義をもたらすメカニズムを構築し、実施することを求めます。救世軍は、この闘いのために、政府、企業、地域の組織と協力していきます。



人身取引は、取引されることに対する需要があるために横行し、同時に、搾取^{さくしゆ}された人々は搾取の状態を余儀なくされています。そのため救世軍は、人身取引及び搾取された人々によって提供される製品やサービスを使用する人々が、これらの製品やサービスを継続的に使うことによって引き起こされる人間の悲惨や苦痛、不正に直面できるよう、教育や注意喚起に取り組みます。救世軍は、これからも雇用と購買行動を監視し、そこに搾取がないことを確認するよう努めます。

●**パートナーシップ** 救世軍は、この問題の解決のために、地域及び世界規模で活動する善良な組織が多数あることを知っています。搾取の範囲は多様なため、単一の機関だけで対処することはできません。これらの機関との協働と連携によって、現代奴隷制及び人身取引の撲滅を達成し、回復途上にある被害者に、全人的な支援を提供することを奨励します。

2018 年 4 月大将によって承認

この国際的な見解表明は、提示する問題に関する救世軍の公式の見解で構成されています。万国本営の書面による明確な許可なく、いかなる方法でも修正または改訂することはできません。

